

# 全国税

発行所 東京都千代田区霞ヶ関 財務ビル内(〒100-0013)  
全国税労働組合  
発行人 岡田 俊明  
電話(03)3581-3678  
FAX(03)3507-0886  
振替口座 00140-2-68514

「税務の職場」  
何でも110番  
zenkokuzei@aol.com

全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号までどうぞ)。

全国税ホームページ  
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

## 労働強化・健康破壊・誇り喪失 おおもとは「巡回」



確申期問題を集中して追及する全国税、岡田代表

### 「現職死亡」に対して 冷淡な官僚答弁

5月26日、全国税・全税支部協議会は長官交渉を実施した。死亡者まで出した確定申告期における労働強化の実態を明らかにして是正を迫り、人事発令期に向けては青年や女性、行(二)職の人事要求課題と組合差別是正で当局を追及した。交渉に、協議会からは岡田代表委員、垣花副代表委員をはじめとして20名が参加した。交渉要旨を2号にわたりお伝えする。

協議会 今年の確定申告事務は、我々が危惧したとおり激しい労働強化が起きた。担当職員から悲鳴に近い声もあがった。何よりも立ちっぱなしの仕事、巡回指導を全国一律に強要したことが多くの問題を引き起こした契機となった。更に3時間を越える超勤の長時間化等の労働実態があった。我々は「ひとりの死亡者

からのお見舞い申し上げたい。確定申告期については、前後に健康診断をするなど、健康に充分配慮している。閉庁日対応はこれまでの試行を踏まえ実施したところだ。巡回指導については、休憩用の椅子を配備するなど、健康に配慮してきた。協議会 江戸川南署の斉藤文雄さんに対する公炎法適用など遺族への補償を前向きに行うのか。個人上席だった斉藤さ

### 冷たい官僚答弁

も病人も出さない」とのスローガンを出し当局にも求めた。しかし、残念なことに死亡者を出してしまつた。加重にならないようにといつてきた当局責任が問われる。長官の責任を問う。長官 不幸にして確定申告期中に亡くなった方の話か? 残念なことと思う。心からお見舞い申し上げます。確定申告期については、前後に健康診断をするなど、健康に充分配慮している。閉庁日対応はこれまでの試行を踏まえ実施したところだ。巡回指導については、休憩用の椅子を配備するなど、健康に配慮してきた。協議会 江戸川南署の斉藤文雄さんに対する公炎法適用など遺族への補償を前向きに行うのか。個人上席だった斉藤さ



痛みを感じないのか.....

### 「自書」つじながるのか?

協議会 確申期の相談は多岐にわたる質問に答えらる受動的な仕事で、想像以上の事務量になつていく。朝8時に来てみんなが仕事できるために台帳を出すのが若手職員、その長官 仕事は「受身」として前面に立っているのは40代、50代の中高年。事務量が多いから健康管理もどうにもならない。人を増やすしかないという状況だ。協議会 これほど専門性

の無視はない。巡回で我々の専門性・プライドはずたずた。現場は庁局の指示通りで、「対面方式がよい」という声に、幹部は聞く耳を持たない。「巡回を原則」としては、巡回を原則として4程度の対面で親切に実施すべきだ。突き放せという庁の考えは違つた。長官 「突き放す」というが、自書で書くことが大事だ。そのため巡回を原則としている。総務課長 複数面談方式で4対1の場合、場所が必要であること、来署者が少なくないと面談職員があいてしまつた効率性が落ちる。協議会 来年に向け今後批判もだされた。

### 財務副大臣と交渉



グラフを示して是正を訴える  
4月20日、財務・金融行動の一環として、竹本直一財務副大臣と交渉を行なった。国公労連堀口

委員長を団長に8団体が臨み、全国税からは岡田委員が参加した。岡田委員長は、「確定申告がやっと終わったが、税制改革もあり、3月15日最終日まで職員は大変な思いをした。その最終日に江戸川南署の上席調査官が亡くなつていく。国税庁に公務災害とするよう要請している。また、課長職への昇任率が落ち、士気に影響している。全国税組合員への差別も明らかだ。女性の登用も男性と差がありすぎる。是正をお願いしたい」とグラフを示して訴えた。副大臣は、「国税の昇任の実態について現状はわかつた。実態を踏まえて対処すべきと思う」と回答。堀口団長から人事異動時での是正を重ねて要請して交渉を終えた。

### 当局「巡回」に拘泥



沖縄でも巡回が強要された  
と指摘する垣花副代表

協議会 過去にこんなに忙しい確定申告期はなかったと幹部も職員も言うほど忙しかった。血圧が上がるなど、健康不安が現実化した。結局、巡回指導に最大の問題があつたのではないかと、何度も指摘してきたが、立ちっぱなしの労働の強要、これは反省して来年はやらないと明言してほしい。長官 仕事が増える一方で定員は厳しい状況だ。そのため、職員でなくて適切な対応をしてきたも

### 詰碁

出題 九段 石榑郁郎  
黒先  
ヒント  
黒1、3の好手段で、無条件に仕留めます。(5分で二、三段以上)

最悪の確定申告期を終え、直後の長官交渉では激しい議論が展開された。悪評高い巡回指導について、木村長官は「休憩用の椅子を配備するなど、署においても健康問題や現場の意見を基に決定されたものである」と胸を張った。しかし、現場の多くは問答無用に巡回指導が押し付けられ、配備したとすいすいにも座れなかったのが実態である。交渉では「そもそも申告書自書作成は、教育目標であり、無理やり業務目標として押し付けたことが問題だ。国税職員にとって納税者への最大のサービスは、専門性であり、巡回指導では専門性と責任が軽視され、結果として税務行政の信頼を損なつた。当局のミスリードだ」と、厳しい批判もだされた。



CD紛失事件を報じる新聞各紙

# 無断で“ガサ”

# 怒りの声に署長「謝罪」 札幌局長はダンマリ

札幌局当局の無法ぶりがひどい。前号の「北から南から」でお伝えしたが、納税者情報紛失にあわてたとはいえ、職員の権利や人権に対して人権感覚のない当局の体質が露呈した形だ。事件は、まだ決着を見ていないし、全国どこでも起きうるだけに、改めて事実関係をお伝えし当局に猛省を求めるとともに警鐘を鳴らしておきたい。

4月14日(金)

札幌南署から局に返送するCD ROM 1枚の所在不明が判明。

4月18日(火)

帯広署からの返送を受けた局で小包を開封したところ、12枚あるはずが6枚しかなかった。

4月21日(金)

札幌南署で、個人課税の全職員に自分の机を調べさせた。

この時、各人ごとに管理者の立会いと確認はなかった。

4月24日(月)

札幌南署。職員が出勤すると統括から、「土日」に複数の統括官で机の中を見せてもらった。中身の配置は変わっていると思いが、なくなったものはないはず」との話。机の中はグチャグチャ。

4月28日(金)

札幌南署で、個人課税の全職員に自分の机を調べさせた。

この時、各人ごとに管理者の立会いと確認はなかった。

北海道地連は、この日の朝、職員に無断で机の捜索をした当局を批判する旨の報告をした。

4月29日(土)

新聞各紙が一斉に報道した(左上)。報道では、「局内での紛失もありうる」との記事も。帯広署

4月29日(土)

新聞各紙が一斉に報道した(左上)。報道では、「局内での紛失もありうる」との記事も。帯広署

新聞各紙が一斉に報道した(左上)。報道では、「局内での紛失もありうる」との記事も。帯広署

新聞各紙が一斉に報道した(左上)。報道では、「局内での紛失もありうる」との記事も。帯広署

5月10日(水)

庁監察官が札幌南署の職員を呼び出し尋問。

5月10日(水)

庁監察官が札幌南署の職員を呼び出し尋問。

庁監察官が札幌南署の職員を呼び出し尋問。

庁監察官が札幌南署の職員を呼び出し尋問。

5月10日(水)

庁監察官が札幌南署の職員を呼び出し尋問。

5月10日(水)

庁監察官が札幌南署の職員を呼び出し尋問。

庁監察官が札幌南署の職員を呼び出し尋問。

庁監察官が札幌南署の職員を呼び出し尋問。

## 札幌南署長の「謝罪」(要旨)

CDの紛失を発表しました。事故が発生した場合、直ちに報告しなければならず、局資料調査課には先週金曜(4/21)に報告したところ、月曜の朝(4/24)までに所在の究明と報告を迫られたため、土曜、日曜(4/22、4/23)に管理職と一部の職員を出動させ緊急やむを得ず、職員の机やロッカーの中を捜索することとはいえ、職員に不快な思いをさせたことに深く謝罪を申し上げます。

## 札幌南署長の「謝罪」(要旨)

札幌南署長の「謝罪」(要旨)

## 「現職死亡」の江戸川南に調査団 「公務認定、適切に対応」を表明

3月15日にくも膜下出血で死亡した個人課税の上司調査官が勤務していた江戸川南署に、4月14日、全国税東京地連と本部は調査団を送り、勤務実態の調査と公災法認定の要請を行なった。対応した総務課長は次のように対応を述べた。「3月13日、奥さんから連絡を受け、署長、担当副署長、総務課長が見舞いに急行した。15日に死亡の連絡を受けては、葬儀を含めて誠意をもって対応させてもらっています。」

「医者ではないのでよくわからない、というのが正直な気持ちだ。」

「公務災害についての認識はあるが、ご遺族の意向を踏まえ、法令に則り適切に対応する。」

署長は「ご遺族の支えとなるよう配慮して、一刻も早い公務災害認定を望む。」

## 歩行訓練に自衛官!

【東海地連ニュース】

税大生に異変? 名古屋研修所の普通科生66期は、現在研修中ですが、4月に4名、5月に2名が退職しています。

配属された65期生に訊いたところ、歩行訓練を、自衛官が来て指導しているとのこと。職場では時代錯誤だとの声!

## 次は何をくれるのか?

【近畿・北大阪支部】

確定申告に自分の椅子・机がなくなり数年が経った。昼休みの居場所の確保もままならず、精神的にも肉体的にも疲れがとれませぬ。今年はさらに、相談時の椅子まで取り上げられ、代わりに与えられたものは腰痛と疲労感と薬のセット。

来年は、何をとり上げ、何をくれるのか心配。

## 税理士会も不満

【北海道地連】

『北海道税理士会会報』4月15日号に、確定申告の税務援助等の改善・要望事項として次のような記事が……。

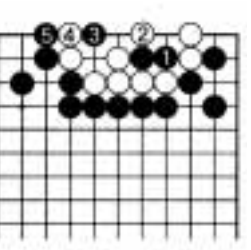
「納税者を前に一人、後ろに二人座らせて対応したが、後ろに座らせても気がつかない。せめてコの字で三人が限度である。特に高齢者が多い小樽では、一度に数人に対応するのは難しく、一人一人と面談した方が効果的ではないか。しかし署としては局の指導でそれは不可能とのこと。局においてその地域の実情を加味していただけないものか。」等々。

## 昼寝奨励策?

【東京・江東東分会】

地球温暖化対策で、昼休み消灯に幹部が奔走している。真っ暗な事務室では本も読めず、もっぱら昼寝奨励となつている。

全国の税務署で実施されており、沖縄では省エネプロジェクトを立ち上げ、冷房開始を8時30分から9時にずらしたためか、お客からも「暑い」の声。感



**詰碁**

解答 黒1の切り込みから3と置くのが好手段。白4に黒5で白死す。黒1で4は白3でコウになり失敗。また黒1で先に3は白1黒2白4で白生きです。